

北汭だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北汭学園

第10号 令和7年11月18日発行

文責 校長 武藤 健

令和7年度重点目標「目標達成に向かって粘り強く取り組む子供の育成」

9か年の学びがつながる学習発表会 ~義務教育学校としての成果~

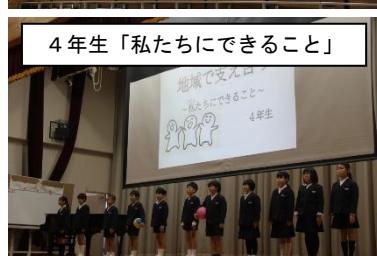
11月7日(金)に、秋晴れのもと、1年生から9年生までが一堂に会し、学習発表会を開催しました。音楽部による箏曲の演奏に始まり、初等科は国語や総合的な学習の時間で学んだことを、明るく元気いっぱいに発表しました。5・6年生の合同合奏では、仲間と音を重ねる楽しさが会場いっぱいに広がり、7・8・9年生の合同合唱では、心を一つにして歌声を響かせる姿に、多くの保護者や地域の皆様が感動されていました。9年生7名はハワイ研修事業について、自らの体験や学びを堂々と発表しました。異文化との出会いを通して、多様性を理解し、互いを尊重し合う姿勢が育っていることを感じました。

また、9年生のさんは、ハワイで学んだ平和の尊さを英語でスピーチしました。

※11月8日(土)に開催された南筑後地区中学生英語スピーチコンテストで最優秀賞を受賞しています!!

本校は、1年生から9年生までの9か年を見通した教育課程のもと、「学びの連続性」を大切にしています。学年が進むにつれて、学ぶ内容は深まり、表現の方法も多様になりますが、その根底には「自分の思いを伝える力」「仲間と協力してやり遂げる力」が一貫して育まれています。今回の発表会は、子どもたち一人ひとりの成長の軌跡を確かに感じ取ることのできる貴重な機会となりました。

ご来場いただいた皆様、温かい拍手と励ましをありがとうございました。これからも本校の子どもたちが、9か年の学びを通して、確かな学力と豊かな心を育んでいけるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。



2025年度 児童・生徒総会開催 ~『挑戦』一歩ずつ前へ~

10月29日(水)に、児童・生徒総会が開催されました。本年度から新しい児童生徒会役員体制となり、初めての総会でした。今年度のスローガンは『挑戦～』～一歩ずつ前へ～です。

子どもたち一人ひとりが、自分たちの学校をよりよくするために考え、話し合い、意見を交わす姿に、この言葉の意味が力強く表れています。

総会では、学校生活をさらに充実させるための建設的な意見や前向きな提案が数多く出されました。学年を超えて互いの考え方を聴き合い、折り合いをつけながらまとめていく姿は、まさに義務教育学校ならではの「9年間の学びのつながり」を感じさせるものでした。これから活動の中で、子どもたちは「挑戦」のスローガンのもと、できることから一歩ずつ前進していくことでしょう。

失敗を恐れず挑戦し、成長していくその歩みを、学校全体で温かく見守り、支えていきたいと思います。※以下に、本年度の児童・生徒総会で採択された「私たちの誓い」を掲載します。

「私たちの誓い」 2025年10月29日 八女市立上陽北渋学園児童生徒会

わが校、上陽北渋学園は、9年生が中心となって全員が一丸となり、義務教育学校としてお互い高めあって学校をまとめられるよう、日々努力をしてきました。この学校では、今までの先輩方が頭髪の自由化のために、真剣に取り組まれました。私たちは、そのときの思いをもう一度振り返る必要があります。それは、これから学校生活で誓いが破られるのなら、先輩方の活動はすべて無駄になってしまうからです。先輩方は、自分たちで決めた、誓いを守る「責任」、頭髪の自由化という新しい道を切り開いた「勇気」、自主的に活動する「力」、目標を達成した「自信」を手に入れました。私たちは、その歴史と伝統を引き継ぎ、次の世代へと受け継がなければなりません。そのためには、児童生徒一人ひとりがこのことについてしっかりと学習し、考えていくことが大切だと思います。

この上陽北渋学園を、私たちはより素晴らしい学校にしていくために、この文章にこめた意味を行動に移していくかなければなりません。これから出てくる様々な問題を、先輩から受け継いだ力で前向きに考え、解決しあっていきます。そして、児童生徒一人ひとりが責任をもち、お互いに認め合い、協力しあって、上陽北渋学園を今よりもっと素晴らしい学校にしていくことを誓います。

6年生修学旅行 in 長崎 ~平和の尊さと歴史の深さを学ぶ~

本校の6年生が、11月14日(金)～15(土)に、1泊2日で長崎へ修学旅行に行ってきました。

1日目は、原爆資料館や平和公園を訪れ、戦争の悲惨さや平和の尊さについて学びました。実際に資料や写真を目にした子どもたちは、「命の大切さ」や「二度と戦争を起こしてはいけない」という思いを強く感じていました。現地で平和集会を行い、静かに手を合わせる姿からも、一人ひとりが真剣に平和について考えていることが伝わってきました。

2日目は、班ごとにフィールドワークを行い、グラバー園や出島などを巡りながら、長崎の歴史や文化に触れました。自分たちで計画を立て、協力し合いながら行動する中で、子どもたちは自主性と協調性を発揮し、互いを思いやりながら活動する姿が見られました。

今回の修学旅行は、平和への願いを胸に、仲間とともに課題を解決していく貴重な体験となりました。6年生がこの経験をこれからの学校生活に生かし、よりよい学級・学校づくりへとつなげていくことを期待しています。

